

「福岡県ユニバーサルツーリズム推進事業」業務受託事業者選定に係る審査基準書

標記審査における審査項目及び各項目の配点は、下表のとおりとする。

評価対象項目	配点
1 事業目的の理解度 ・提案全体を通して、ユニバーサルツーリズム及び本県の観光に対し豊富な知識と経験を持ち、本事業の目的・内容について十分に理解した具体的な提案内容となっているか。	10 点
2 実施内容 (1) アドバイザー派遣 ○選定する専門家 ・ユニバーサルツーリズムの推進に向けた実践的な取組に精通している人材か。 ・年間で20事業者程度を支援することになるが、複数の専門家を用意できるか。 ○募集方法 ・多くの事業者にアドバイザー派遣の活用を促すため、募集方法に工夫がある提案であるか。	15 点
(2) 情報発信 ○取材の実施 ・観光施設、宿泊施設等への取材が円滑に実施できる体制となっているか。 ○情報発信の内容 ・県観光サイトに掲載する情報（「施設情報」・「特集記事」）は、本県の観光及びユニバーサルツーリズムに関する情報が分かりやすく表現される内容となっているか。 ○情報発信の実施 ・県観光サイトにて情報発信するにあたり、サイト運営者と密な連携ができる体制となっているか。 ・情報発信の内容等について助言を行うアドバイザーは、ユニバーサルツーリズムの視点からの情報発信に精通している人材か。	20 点
(3) モデルコースの作成 ○モデルコースの内容 ・すべての人が安心・安全に楽しむことができるとともに、本県の魅力を感じることができるコースとなっているか。 ・モデルコースは、特定の市町村に偏ることなくエリア内を周遊するものとなっているか。 ○モデルコースの作成方法 ・モデルコースの作成にあたって、県内の観光スポット等を調査・整理するための体制が確立されているか。 ・モデルコースの作成について助言を行うアドバイザーは、ユニバーサルツーリズムの推進に向けた実践的な取組に精通している人材か。 ○モニターツアーの実施 ・参加者の募集及びモニターツアーが安全かつ円滑に実施できる内容となっているか。 ・モニターツアー当日のサポート体制は十分な内容となっているか。	30 点
3 独自提案事項 ・提案内容は独自性があり、ユニバーサルツーリズムの推進に効果的であるか。	5 点
4 業務実績 ・過去に類似の業務実績があり、経験豊富であるか。	5 点
5 業務体制 ・事業実施に必要な体制がとれており、全体フローが示されているか。 ・事業実施スケジュールが適切かつ具体的に設定しているか。 ・発注者からの依頼に臨機応変に対応できるか。	10 点
6 参考見積価格 ・適切かつ費用対効果に優れた委託経費を算定しているか。	5 点
合計	100 点